

学年・教科・担当者	1年・技術科・佐藤秀介
-----------	-------------

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	4	・オリエンテーション ・身の回りの製品の問題解決の工夫を読み取る。	・技術科の授業の流れを知り今後の見通しを立てさせる。 ・身の回りの製品の工夫、技術のしくみ、科学的な原理・法則をよみとることができる。
	5	・材料の性質 ・設計図の書き方	・木材、金属、プラスチックなど社会で用いられている材料の特徴を知り設計に活かせるようにする。 ・設計図の見方を身に付けるようにする。
	6	・木材の切断 ・木材の接着方法	・のこぎり引きの正しい方法を身に付ける。 ・部品同士の正しい接着方法を身に付ける。
	7	・仕上げの方法	・製作した製品の仕上げの仕方を身に付ける。
2	9	・材料の強度と丈夫な構造 ・身の回りの問題を見つけ、課題を設定する。	・材料の強度や丈夫な構造を知り、設計に活かせるようにする。 ・身の回りの問題を見付けることができ、その問題を解決するための課題（目標）を設定することができる。
	10	・課題に沿った、設計をする。 ・設計図を基に模型を製作	・問題を解決するための製品の設計を行なうことができる。 ・設計図を基に試作品を製作することができる。
	11	・設計図を基に木材の切断 ・設計図を基に製品を製作	・1学期に身につけた技能を使い、設計図の通りに木材の切断、接着をする。
	12	・製品紹介スライド作成	・製品を紹介するスライドを製作し、製作の過程などを振り返り、学んだことをまとめる。
3	1	・最新の材料と加工の技術进行评估する	・今まで学んだ知識を活用して、最新の材料と加工の技術进行评估する。
	2	・社会で使われている生物育成の技術を知る ・身の回りの生物育成の工夫を読み取る	・社会で活用されている生物育成の技術に気がつき、知る ・実際の農家が栽培技術でどのような工夫をしているか読み取れるようにする。
	3	・生物育成の技術のしくみを知る ・生物育成の技術の原理・法則を知る	・植物を育てる環境を整えるしくみを知る ・小松菜の育て方について調べ、育てられるようにする。

評価について	
評価の観点	評価の方法
知識・技能	・期末考査 ・授業での加工 ・接着技能 ・設計図 ・模型
思考・判断・表現	・期末考査 ・ワークシート ・レポート
主体的に学習に取り組む態度	・ワークシート ・授業後のまとめ ・レポート